

実績確認概要書

平成 28 年 10 月 28 日

ビューローベリタスジャパン株式会社

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	有限会社穂高 農業用ハウスにおけるヒートポンプの導入による CO2 削減事業
プロジェクト番号	KC1412
排出削減事業者名	有限会社穂高
排出削減共同実施事業者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構
事業実施場所	農業用ハウス①～⑨ (住所：〒438-0817 静岡県磐田市上万能字西村4 4 1)
事業の概要	メロン栽培用のハウスへ重油焚き加温設備から高効率のヒートポンプ空調機を導入することにより、エネルギー消費量及び二酸化炭素排出量の削減を目指すものである。
排出削減量の計画	2012 年度 9 tCO2 (国内クレジット事業実施期間合計 9 tCO2) 2013 年度 66 tCO2 2014 年度 59 tCO2 2015 年度 59 tCO2 2016 年度 59 tCO2 2017 年度 54 tCO2 (J-クレジット事業実施期間合計 297 tCO2)
クレジット認証期間	事業開始日 2013 年 3 月 1 日 終了予定日 2018 年 2 月 28 日
排出削減方法論	方法論番号 004 「空調設備の更新」

2. 本実績確認の対象期間

2014 年 4 月 1 日～2016 年 6 月 30 日 (第 2 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており、適正である。

排出削減量	161 tCO ₂ (2014年4月1日～2016年3月31日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） — 2) 対象期間中の設備稼働確認 農業用ハウスにおけるヒートポンプ空調機が実績確認期間中、継続的に稼働していることを、電力供給会社からの月次の請求伝票にて確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	1) モニタリング方法の確認 モニタリング対象指標の実績値内容を確認し、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、ヒートポンプ空調機導入に関するモニタリングが実施されていることを確認した。 2) 活動量の正確性 関係者への質問、活動量の実績データの検証、排出削減量算定の検証等により、制度の実施規定及び承認排出削減事業計画通り、ヒートポンプ空調機導入による電力使用量データ（電力供給会社の請求伝票）を含む、事業実施前後のモニタリング対象データの記録の保存が適切になされており、正確に集計されていることを確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 承認排出削減事業計画通りのモニタリング対象指標がリストアップされ、使用されている排出係数等が J-クレジット制度・モニタリング・算定規程（排出削減プロジェクト用）Ver2.5 によるデータであることを確認した。

	<p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認</p> <p>事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を根拠資料と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p> <p>排出削減量の実績値の計画値との差異は(計画値の 1.36 倍)、導入ヒートポンプ空調機による電力使用量が計画時よりも多い(プロジェクト実施後の電力量が計画の 1.35 倍)に起因している事を定量的に確認した。今回の実績値での年間の電力使用量が、前回の承認実績報告書での電力使用量とほぼ同量である事も確認し、排出削減量の算定結果は妥当である。</p>
<p>算定期間が移行期間内であること</p>	<p>本実績確認の対象期間は、2014年4月1日から2016年3月31日までであり、排出削減量を算定した期間が2018年2月28日を超えないことを確認した。</p>

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価(該当する場合)なし。

6. 特記事項

省エネルギーの実績量が、原油換算で 49.0 kL であることを確認した。

事業者は、ヒートポンプ空調機導入後もA重油を継続的に使用しているとの情報を得た。農業ハウスでの温度維持の為、毎年ほぼ同量のA重油を使用との事で、農業ハウスの温度設定条件が事業実施前及び実施後も通年同様で、07:30-22:00は25℃、22:00-07:30は23~24℃との情報で確認した。

承認済事業計画では、事業実施後の排出量算定にA重油燃料使用の算定を含んでいない為、本実績報告書でのA重油使用の排出量算定は、計画書どおり含めない事で問題ないと判断した。

以上